

## 第3部

### 介護保険事業量の見込み



## 第1章 推計の前提について

- ・ 被保険者数の設定においては、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口（平成 30（2018）年 3 月推計）」をもとに、直近の実績人口（2020 年 7 月末時点）との差異を考慮して補正した独自データを使用しました。
- ・ 認定者数、サービス利用者数等の実績値は「介護保険事業状況報告」の年報または月報によります。2018 年は年報、2019 年は 12 か月分の月報の累積値、2020 年は 5 月月報の値をもとに計算した年計見込み値です。
- ・ 認定者数の自然体推計に用いる認定率の伸びについては、過年度実績値の推移から、2018 年から 2020 年までの伸び率の 2 分の 1 と設定しました。
- ・ サービス利用者数の自然体推計に用いる利用率の伸びについても、過年度実績値の推移から、2018 年から 2020 年までの伸び率の 2 分の 1 と設定しました。
- ・ 認定者数、サービス利用者数等の自然体推計に際しては、2020 年実績値を元値として推計を行いました。ただし、介護予防住宅改修のサービス利用者数及びサービス給付費については、2020 年度サービス給付費が過年度に比べて少なかったため、2019 年実績値にて、値を仮置きしました。また看護小規模多機能型居宅介護については、新規に整備する施設整備計画を踏まえて、サービス利用者数と給付費を設定しました。
- ・ 施設サービスの利用者数、サービス給付費等の自然体推計に際しては、第 8 期（2021～2023 年）の期間中は 2020 年のサービス利用者数、サービス給付費で値を固定して推計しました。ただし、特別養護老人ホームについては、施設整備計画を踏まえて、2020 年の認定率、サービス利用率に認定率、利用率の伸びを勘案した推計としました。2025 年以降については、推計された 2023 年の利用率を 2025 年以降の各年の利用率として推計しました。
- ・ 認定者数、居住系・在宅系サービスの利用者数等の自然体推計に際しては、第 8 期（2021～2023 年）の期間中は 2020 年の認定率、サービス利用率に認定率、利用率の伸びを勘案して推計しました。2025 年以降については、推計された 2023 年の利用率を 2025 年以降の各年の利用率として推計しました。
- ・ 地域支援事業費については過年度実績を考慮した上で、今後の事業推進の方向性等を踏まえて推計を行いました。

## 第2章 認定者数／サービス受給者数の見込み

### 第1節 認定者数の見込み

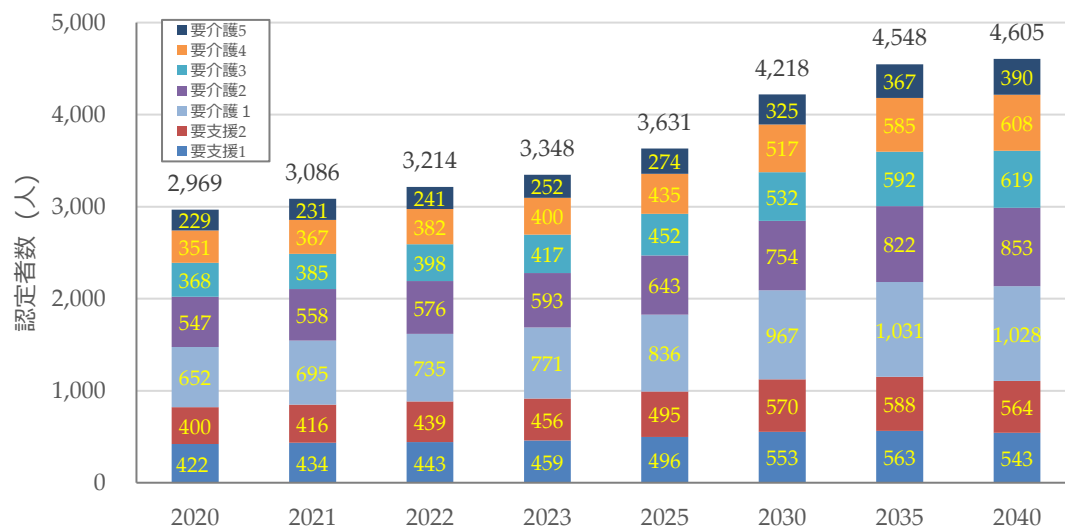
第7期及び第8期の最終年度の認定者数を比較すると、2020年の2,969人が、2023年には3,348人と、379人（12.8%）増加していました。

2020年と2023年の認定者数の増加数を要介護度別にみると、「要介護1」が119人（18.3%）と最も多く、次いで「要支援2」56人（14.0%）、「要介護3」49人（13.3%）、「要介護4」49人（14.0%）の順でした。

ここで、2040年を展望すると、2020～2040年間で、認定者数は1,636人（55.1%）増加しています。これを要介護度別にみると、「要介護1」が376人（55.9%）と最も多く、次いで「要介護2」306人（55.9%）、「要介護4」257人（73.2%）、「要介護3」251人（68.2%）の順でした。

増加率でみると、「要介護4」が73.2%と最も高く、次いで「要介護5」70.3%、「要介護3」68.2%の順である。第8期以降、重度者の増加率が顕著になっています。

認定者数の将来推計



認定者数の変化

	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(人)	(人)	(人)	変化量 (人)	変化率 (%)	変化量 (人)	変化率 (%)
総数	2,969	3,348	4,605	379	12.8	1,636	55.1
要支援1	422	459	543	37	8.8	121	28.7
要支援2	400	456	564	56	14.0	164	41.0
要介護1	652	771	1,028	119	18.3	376	57.7
要介護2	547	593	853	46	8.4	306	55.9
要介護3	368	417	619	49	13.3	251	68.2
要介護4	351	400	608	49	14.0	257	73.2
要介護5	229	252	390	23	10.0	161	70.3

## 第2節 サービス種類別に見たサービス受給者数の見込み

### 1. 居宅サービス

#### (1) 訪問介護

2020年の訪問介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」249人、「利用回数」5,792回、「1人当たり回数」23.3回です。

2020年と2023年の1月当たりの利用状況を比較すると、利用者は13人(5.2%)、回数は995回(17.2%)の増加の見込みとなっています。

介護予防訪問介護については、2016年度より、介護予防・日常生活支援総合事業へ移行しました。

1月当たりの利用者数の将来推計（訪問介護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	273	261	249	247	254	262
	回数(回)	4,816	5,006	5,792	6,189	6,461	6,786
	1人当たり回数(回)	17.7	19.2	23.3	25.1	25.4	25.9

#### 訪問介護とは…

要支援・要介護者の居宅において、介護福祉士やホームヘルパーにより、入浴・排泄・食事・掃除等、介護その他の日常生活上の支援を行うサービスです。



## (2) 訪問入浴介護

2020年の介護予防訪問入浴介護は、利用実績が0人です。

2020年の訪問入浴介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」28人、「利用回数」169回、「1人当たり回数」6.0回でした。

2020年と2023年の1月当たりの利用状況を比較すると、利用者は6人(21.4%)、回数は54回(32.2%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計（訪問入浴介護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	0	0	0	0	0	0
	回数(回)	0	0	0	0	0	0
介護給付	人数(人)	19	20	28	31	33	34
	回数(回)	107	114	169	198	214	224
	1人当たり回数(回)	5.7	5.6	6.0	6.4	6.5	6.6

### 訪問入浴介護とは…

要支援・要介護者の居宅において、浴槽を提供して行われる入浴の介護で、身体の清潔保持や心身機能の維持を図るサービスです。



### (3) 訪問看護

2020年の介護予防訪問看護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」16人、「利用回数」59回、「1人当たり回数」3.7回です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防訪問看護の利用状況を比較すると、利用者は3人(18.8%)、回数は8回(12.9%)の増加の見込みとなっています。

2020年の訪問看護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」124人、「利用回数」1,007回、「1人当たり回数」8.1回でした。

2020年と2023年の1月当たりの訪問看護の利用状況を比較すると、利用者は28人(22.6%)、回数は301回(29.8%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計（訪問看護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	11	13	16	18	18	19
	回数(回)	41	53	59	64	64	67
	1人当たり回数(回)	3.7	4.1	3.7	3.6	3.6	3.5
介護給付	人数(人)	101	107	124	137	144	152
	回数(回)	675	740	1,007	1,174	1,240	1,308
	1人当たり回数(回)	6.7	6.9	8.1	8.6	8.6	8.6

#### 訪問看護とは…

病状が安定期にある要支援・要介護者の居宅を看護師等が訪問し、療養生活の支援や心身機能の維持・回復、または必要な診療の補助を行うサービスです。



#### (4) 訪問リハビリテーション

2020年の介護予防訪問リハビリテーション（以下、訪問リハ）の1月当りの利用実績をみると、「利用者数」7人、「利用回数」50回、「1人当たり回数」7.1回です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防訪問リハの利用状況を比較すると、利用者は2人（28.6%）、回数は8回（15.9%）の増加の見込みとなっています。

2020年の訪問リハの1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」53人、「利用回数」621回、「1人当たり回数」11.7回です。

2020年と2023年の1月当たりの訪問リハの利用状況を比較すると、利用者は9人（17.0%）、回数は104回（16.8%）の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計（訪問リハ）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	5	7	7	8	9	9
	回数(回)	47	70	50	51	58	58
	1人当たり回数(回)	10.3	9.4	7.1	6.4	6.4	6.4
介護給付	人数(人)	61	50	53	57	59	62
	回数(回)	699	551	621	666	694	725
	1人当たり回数(回)	11.5	11.0	11.7	11.7	11.8	11.7

#### 訪問リハビリテーションとは…

病状が安定期にある要支援・要介護者の居宅を理学療法士や作業療法士等が訪問し、その心身機能の回復を図り、日常生活の自立を助けるために必要なリハビリテーションを行うサービスです。





## (5) 居宅療養管理指導

2020年の介護予防居宅療養管理指導の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」24人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防居宅療養管理指導の利用状況を比較すると、利用者は5人(20.8%)の増加の見込みとなっています。

2020年の居宅療養管理指導の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」371人です。

2020年と2023年の1月当たりの居宅療養管理指導の利用状況を比較すると、利用者は74人(19.9%)の増加の見込みとなっています。

### 1月当たりの利用者数の将来推計(居宅療養管理指導)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	18	19	24	28	29	29
介護給付	人数(人)	319	343	371	410	423	445

#### 居宅療養管理指導とは…

病院・診療所・薬局の医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士等が、通院困難な要支援・要介護者の居宅を訪問し、療養生活の質の向上を図るため、療養の管理・指導を行うサービスです。



## (6) 通所介護

2020年の通所介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」431人、「利用回数」4,934回、「1人当たり回数」11.4回です。

2020年と2023年の1月当たりの通所介護の利用状況を比較すると、利用者は55人(12.8%)、回数は603回(12.2%)の増加の見込みとなっています。

介護予防通所介護については、2016年度より、介護予防・日常生活支援総合事業へ移行しました。

1月当たりの利用者数の将来推計（通所介護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	435	438	431	447	466	486
	回数(回)	4,605	4,602	4,934	5,231	5,373	5,537
	1人当たり回数(回)	10.6	10.5	11.4	11.7	11.5	11.4

### 通所介護とは…

介護老人福祉施設やデイサービスセンター等において、要介護者に入浴や食事の提供、その他の日常生活上の支援や機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。



## (7) 通所リハビリテーション

2020年の介護予防通所リハビリテーション（以下、通所リハ）の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」85人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防通所リハの利用状況を比較すると、利用者は9人（10.6%）の増加の見込みとなっています。

2020年の通所リハの1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」261人、「利用回数」2,224回、「1人当たり回数」8.5回です。

2020年と2023年の1月当たりの通所リハの利用状況を比較すると、利用者は56人（21.5%）、回数は488回（22.0%）の増加の見込みとなっています。

### 1月当たりの利用者数の将来推計（通所リハ）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	83	85	85	88	91	94
	人数(人)	215	249	261	290	305	317
介護給付	回数(回)	1,920	2,127	2,224	2,432	2,577	2,712
	1人当たり回数(回)	8.9	8.6	8.5	8.4	8.4	8.6

#### 通所リハビリテーションとは…

介護老人保健施設・病院・診療所等において、要支援・要介護者の心身機能の維持・回復を図り、日常生活の自立を支援するために、理学療法士・作業療法士等が必要なリハビリテーションを行うサービスです。



## (8) 短期入所生活介護

2020年の介護予防短期入所生活介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」5人、「利用日数」58日、「1人当たり日数」11.6日です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防短期入所生活介護の利用状況を比較すると、利用者は1人(20.0%)、日数は19日(32.4%)の増加の見込みとなっています。

2020年の短期入所生活介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」107人、「利用日数」1,460日、「1人当たり日数」14日です。

2020年と2023年の1月当たりの短期入所生活介護の利用状況を比較すると、利用者は12人(11.2%)、日数は248日(17.0%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計(短期入所生活介護)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	3	2	5	6	6	6
	日数(日)	21	13	58	77	77	77
	1人当たり日数(日)	6.8	5.2	11.6	12.8	12.8	12.8
介護給付	人数(人)	112	114	107	109	112	119
	日数(日)	1,374	1,501	1,460	1,533	1,596	1,708
	1人当たり日数(日)	12	13	14	14	14	14

### 短期入所生活介護とは…

介護老人福祉施設等に要支援・要介護者が短期間入所し、入浴・排泄・食事等の日常生活の介護と機能訓練等を行うことにより、心身の機能維持や介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。



## (9) 短期入所療養介護

2020年の介護予防短期入所療養介護は、利用実績が0人です。

2020年の短期入所療養介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」25人、「利用日数」197日、「1人当たり日数」7.9日です。

2020年と2023年の1月当たりの短期入所療養介護の利用状況を比較すると、利用者は4人(16.0%)、日数は41日(21.0%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計（短期入所療養介護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	0	0	0	0	0	0
	人数(人)	29	33	25	26	28	29
介護給付	日数(日)	203	253	197	210	228	238
	1人当たり日数(日)	7.0	7.7	7.9	8.1	8.1	8.2

### 短期入所療養介護とは…

介護老人保健施設や医療系の施設等に要支援・要介護者が短期間入所し、必要な治療や療養、介護、機能訓練等を行うことにより、心身の機能維持や介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。



## (10) 福祉用具貸与

2020年の介護予防福祉用具貸与の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」225人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防福祉用具貸与の利用状況を比較すると、利用者は51人(22.7%)の増加の見込みとなっています。

2020年の福祉用具貸与の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」651人です。

2020年と2023年の1月当たりの福祉用具貸与の利用状況を比較すると、利用者は128人(19.7%)の増加の見込みとなっています。

### 1月当たりの利用者数の将来推計(福祉用具貸与)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	155	187	225	255	267	276
介護給付	人数(人)	588	611	651	713	751	779

#### 福祉用具貸与とは…

要支援・要介護者に対し、車いすや介護ベッド等福祉用具を貸与することにより、利用者の日常生活上の便宜を図り、その機能訓練に資するとともに、利用者や介護者の負担の軽減を図るサービスです。



## (11) 特定福祉用具購入費

2020年の特定介護予防福祉用具購入費の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」11人です。

2020年と2023年の1月当たりの特定介護予防福祉用具購入費の利用状況を比較すると、利用者は3人(27.3%)の増加の見込みとなっています。

2020年の特定福祉用具購入費の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」13人です。

2020年と2023年の1月当たりの特定福祉用具購入費の利用状況を比較すると、利用者は3人(23.1%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計(特定福祉用具購入費)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	3	4	11	13	13	14
介護給付	人数(人)	14	14	13	14	15	16

### 特定福祉用具購入費とは…

福祉用具のうち、腰掛便座や入浴補助用具等、衛生管理面や利用者の心理面から貸与になじまないものは、購入費支給の対象になり、毎年度10万円を上限として、購入費用の原則9割が支給されるサービスです。要支援・要介護者が対象となります。



## (12) 住宅改修費

2020年の介護予防住宅改修の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」6人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防住宅改修の利用状況を比較すると、利用者は1人(16.7%)の増加の見込みとなっています。

2020年の住宅改修費の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」11人です。

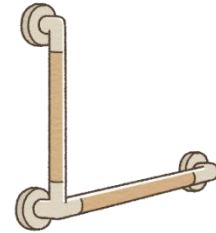
2020年と2023年の1月当たりの住宅改修費の利用状況を比較すると、利用者は2人(18.2%)の増加の見込みとなっています。

### 1月当たりの利用者数の将来推計(住宅改修費)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	6	6	6	6	6	7
介護給付	人数(人)	11	8	11	12	12	13

#### 住宅改修費とは…

要支援・要介護者が、手すりの取り付けや段差の解消等の住宅改修を行った場合、同一の住宅で20万円を上限として、改修費用の原則9割が支給されるサービスです。





### (13) 特定施設入居者生活介護

2020年の介護予防特定施設入居者生活介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」18人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防特定施設入居者生活介護の利用状況を比較すると、利用者は4人(22.2%)の増加の見込みとなっています。

2020年の特定施設入居者生活介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」141人です。

2020年と2023年の1月当たりの特定施設入居者生活介護の利用状況を比較すると、利用者は33人(23.4%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計(特定施設入居者生活介護)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	11	12	18	20	21	22
介護給付	人数(人)	86	110	141	157	165	174

#### 特定施設入居者生活介護とは…

有料老人ホームやケアハウス等の特定施設の指定を受けた施設に入居している要支援・要介護者に、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練を行うサービスです。



#### (14) 介護予防支援・居宅介護支援

2020年の介護予防支援の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」294人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防支援の利用状況を比較すると、利用者は67人(22.8%)の増加の見込みとなっています。

2020年の居宅介護支援の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」1,060人です。

2020年と2023年の1月当たりの居宅介護支援の利用状況を比較すると、利用者は207人(19.5%)の増加の見込みとなっています。

#### 1月当たりの利用者数の将来推計(介護予防支援・居宅介護支援)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	233	261	294	332	348	361
介護給付	人数(人)	1,006	1,030	1,060	1,132	1,200	1,267

#### 介護予防支援・居宅介護支援とは…

要支援・要介護者が居宅サービスを適切に利用できるよう、本人や家族の希望等を受けて、居宅サービス計画(ケアプラン)を作成するとともに、サービス確保のために、事業者等との連絡調整、施設への紹介等を行うサービスです。



## 2. 地域密着型サービス

### (1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

2020年の定期巡回・随時対応型訪問介護看護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」23人です。

2020年と2023年の1月当たりの定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用状況を比較すると、利用者は5人（21.7%）の増加の見込みとなっています。

#### 1月当たりの利用者数等の将来推計（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	18	20	23	26	27	28

#### 定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは…

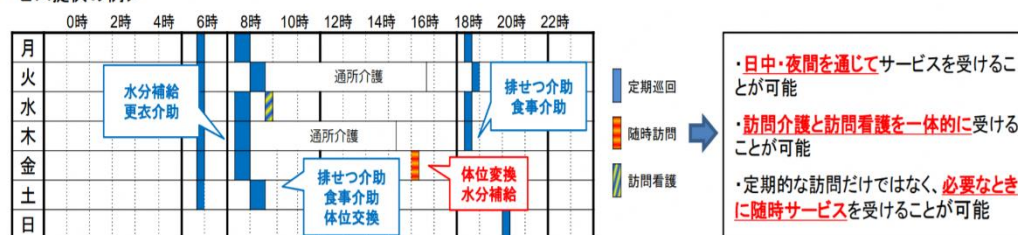
要介護者に対し、日中・夜間を通じて、1日複数回の定期訪問と随時の対応を、介護・看護が一体的にかつ密接に連携しながら提供されるサービスです。



#### <定期巡回・随時対応サービスのイメージ>



#### <サービス提供の例>



出所：厚生労働省 介護給付費分科会 資料

## (2) 夜間対応型訪問介護

サービス提供の予定がないため、利用は見込みません。利用者のニーズと事業者の参入意向等の把握に努めます。

### 夜間対応型訪問介護とは…

要介護者が 24 時間安心して自宅で生活できる体制を整備するため、夜間の定期的巡回による訪問介護と通報による随時対応の訪問介護を組み合わせたサービスです。



### (3) 地域密着型通所介護

2020年の地域密着型通所介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」109人、「利用回数」1,031回、「1人当たり回数」9.5回です。

2020年と2023年の1月当たりの地域密着型通所介護の利用状況を比較すると、利用者は18人(16.5%)、回数は135回(13.1%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計(地域密着型通所介護)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	115	107	109	112	120	127
	回数(回)	1,138	1,014	1,031	1,045	1,111	1,166
	1人当たり回数(回)	9.9	9.5	9.5	9.3	9.3	9.2

#### 地域密着型通所介護とは…

定員が18名以下の小規模な介護施設において、要介護者がデイサービスセンターなどの施設に通い、入浴、排泄、食事等の介護を受けるとともに、レクリエーションや機能訓練を行います。



#### (4) 認知症対応型通所介護

2020年の介護予防認知症対応型通所介護は、利用実績が0人です。

2020年の認知症対応型通所介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」8人、「利用回数」150回、「1人当たり回数」18.7回です。

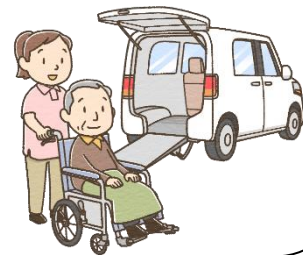
2020年と2023年の1月当たりの認知症対応型通所介護の利用状況を比較すると、利用者は2人(25.0%)、回数は51回(34.4%)の増加の見込みとなっています。

1月当たりの利用者数の将来推計（認知症対応型通所介護）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	0	0	0	0	0	0
	人数(人)	1	2	8	9	10	10
介護給付	回数(回)	19	44	150	173	197	201
	1人当たり回数(回)	16.4	18.2	18.7	19.2	19.7	20.1

#### 認知症対応型通所介護とは…

要支援・要介護認定を受けた認知症の方が、介護老人福祉施設やデイサービスセンター等の介護施設で、日常生活に必要な入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練を受けるサービスです。



## (5) 小規模多機能型居宅介護

2020年の介護予防小規模多機能型居宅介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」4人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護予防小規模多機能型居宅介護の利用状況を比較すると、利用者は1人(25.0%)の増加の見込みとなっています。

2020年の小規模多機能型居宅介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」54人です。

2020年と2023年の1月当たりの小規模多機能型居宅介護の利用状況を比較すると、利用者は14人(25.9%)の増加の見込みです。

1月当たりの利用者数の将来推計(小規模多機能型居宅介護)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	5	5	4	4	5	5
介護給付	人数(人)	35	42	54	61	65	68

### 小規模多機能型居宅介護とは…

「通い」を中心に、利用者の状態や希望、家族の事情等に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、柔軟にサービスを提供し、要支援・要介護者の在宅生活の継続を支援するサービスです。



## (6) 認知症対応型共同生活介護

2020年の介護予防認知症対応型共同生活介護は、利用実績が0人です。

2020年の認知症対応型共同生活介護の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」100人です。

2020年と2023年の1月当たりの認知症対応型共同生活介護の利用状況を比較すると、利用者は12人(12.0%)の増加の見込みとなっています。

### 1月当たりの利用者数の将来推計(認知症対応型共同生活介護)

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
予防給付	人数(人)	0	0	0	0	0	0
介護給付	人数(人)	87	89	100	103	107	112

#### 認知症対応型共同生活介護とは…

認知症であるものの比較的安定した状態にある要支援・要介護者が、5人から9人で、スタッフとともに共同生活を送る住居において、入浴・排泄・食事等の介護や機能訓練を行い、利用者に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るように支援するサービスです。





## (7) 地域密着型特定施設入居者生活介護

今後もサービス提供の予定がないため、利用は見込みません。

### 地域密着型特定施設入居者生活介護とは…

特定施設入居者生活介護のうち、定員が 30 人未満の施設で行われるサービスです。要介護者が対象となります。



## (8) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

今後もサービス提供の予定がないため、利用は見込みません。

### 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護とは…

介護老人福祉施設のうち、定員が 30 人未満の施設で行われるサービスです。原則として要介護 3 ～ 5 の認定を受けた方が対象となっています。



## (9) 看護小規模多機能型居宅介護

利用者のニーズに対応し、看護小規模多機能型居宅介護のサービスを第 8 期期間中に新規に開始します。

2021 年中にサービス提供環境を整備し、2022 年からの利用を見込んでいます。2023 年の 1 月当たりの看護小規模多機能型居宅介護の利用状況をみると、利用者は 25 人となる見込みです。

### 1 月当たりの利用者数の将来推計（看護小規模多機能型居宅介護）

		実績(2020 年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	0	0	0	0	13	25

#### 看護小規模多機能型居宅介護とは…

小規模多機能型居宅介護と訪問看護等、複数の居宅サービスや地域密着型サービスを組み合わせて提供します。要介護者が対象となります。



### 3. 施設サービス

#### (1) 介護老人福祉施設

2020年の介護老人福祉施設の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」356人です。

2020年と2023年の1月当たりの介護老人福祉施設の利用状況を比較すると、利用者は64人（18.0%）の増加の見込みとなっています。

#### 1月当たりの利用者数の将来推計（介護老人福祉施設）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	327	337	356	369	392	420

#### 介護老人福祉施設とは…

老人福祉法に規定する特別養護老人ホームであって、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の支援、機能訓練、健康管理、療養上の支援を行うことを目的とする施設です。原則として要介護3以上の認定を受けた高齢者が対象となっています。



## (2) 介護老人保健施設

2020年の介護老人保健施設の1月当たりの利用実績をみると、「利用者数」243人です。

### 1月当たりの利用者数の将来推計（介護老人保健施設）

		実績(2020年度は見込)			計画見込		
		2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護給付	人数(人)	210	227	243	243	243	243

#### 介護老人保健施設とは…

介護保険法の都道府県知事の許可を受けた施設であって、看護、医学的管理の下における介護や機能訓練、その他の必要な医療・日常生活上の支援を行うことを目的とする施設です。要介護者が対象となります。



### (3) 介護医療院

サービス提供の予定がないため、利用は見込みません。

#### 介護医療院とは…

2018 年度から創設された、慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、「日常的な医学管理が必要な重介護者の受入れ」や「看取り・ターミナルケア」等の機能と「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設です。要介護者が対象となります。



#### (4) 介護療養型医療施設

サービス提供の予定がないため、利用は見込みません。

##### 介護療養型医療施設とは…

医療法に規定する療養病床等を有する病院または診療所であって、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護・その他の支援や機能訓練、その他必要な医療を行うことを目的とする施設です。2024年3月までに介護医療院へ順次転換することになっています。



### 第3章 給付費の見込み

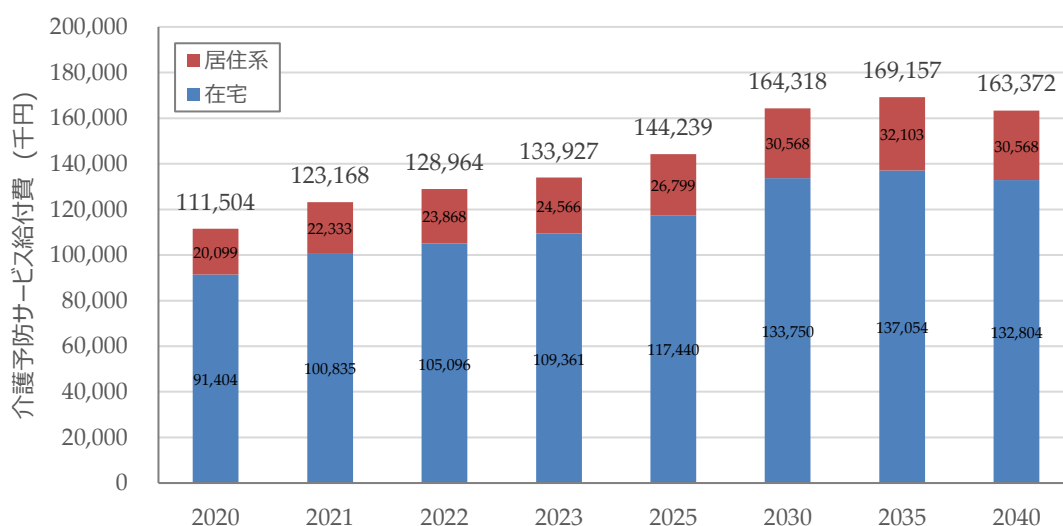
#### 第1節 介護予防サービス給付費

第7期及び第8期の最終年度の介護予防サービス給付費を比較すると、2020年の111,504千円が、2023年には133,927千円と、22,423千円（20.1%）増加します。

2020年と2023年の介護予防サービス給付費の増加額をサービス区別にみると、「在宅サービス」は17,957千円（19.6%）、「居住系サービス<sup>1</sup>」は4,467千円（22.2%）です。

ここで、2040年を展望すると、2020～2040年間で、介護予防サービス給付費は51,868千円（46.5%）増加していきます。これをサービス区別にみると、「在宅サービス」は41,400千円（45.3%）、「居住系サービス」は10,469千円（52.1%）です。

介護予防サービス給付費の将来推計



介護予防サービス給付費の変化

	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(千円)	(千円)	(千円)	変化量 (千円)	変化率 (%)	変化量 (千円)	変化率 (%)
総数	111,504	133,927	163,372	22,423	20.1	51,868	46.5
在宅	91,404	109,361	132,804	17,957	19.6	41,400	45.3
居住系	20,099	24,566	30,568	4,467	22.2	10,469	52.1

<sup>1</sup> 居住系サービスとは、①特定施設（有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・養護老人ホーム・軽費老人ホーム）、②認知症グループホームのことです。



第 8 期計画期間におけるサービス種類別にみた介護予防サービス給付費の見込みは、以下の表のとおりです。

単位：千円

		2021 年度	2022 年度	2023 年度
(1)介護 予防 サービス	介護予防訪問入浴介護	0	0	0
	介護予防訪問看護	3,843	3,843	4,035
	介護予防訪問リハビリテーション	1,817	2,045	2,045
	介護予防居宅療養管理指導	3,551	3,625	3,625
	介護予防通所リハビリテーション	34,048	35,294	36,326
	介護予防短期入所生活介護	5,953	5,953	5,953
	介護予防短期入所療養介護	0	0	0
	介護予防福祉用具貸与	17,840	18,702	19,339
	特定介護予防福祉用具購入費	4,684	4,684	5,181
	介護予防住宅改修	6,496	6,496	7,669
	介護予防特定施設入居者生活介護	22,333	23,868	24,566
	介護予防支援	18,778	19,672	20,406
(2)地域 密着型 サービス	介護予防認知症対応型通所介護	0	0	0
	介護予防小規模多機能型居宅介護	3,825	4,782	4,782
	介護予防認知症対応型共同生活介護	0	0	0
合 計 (A)		123,168	128,964	133,927

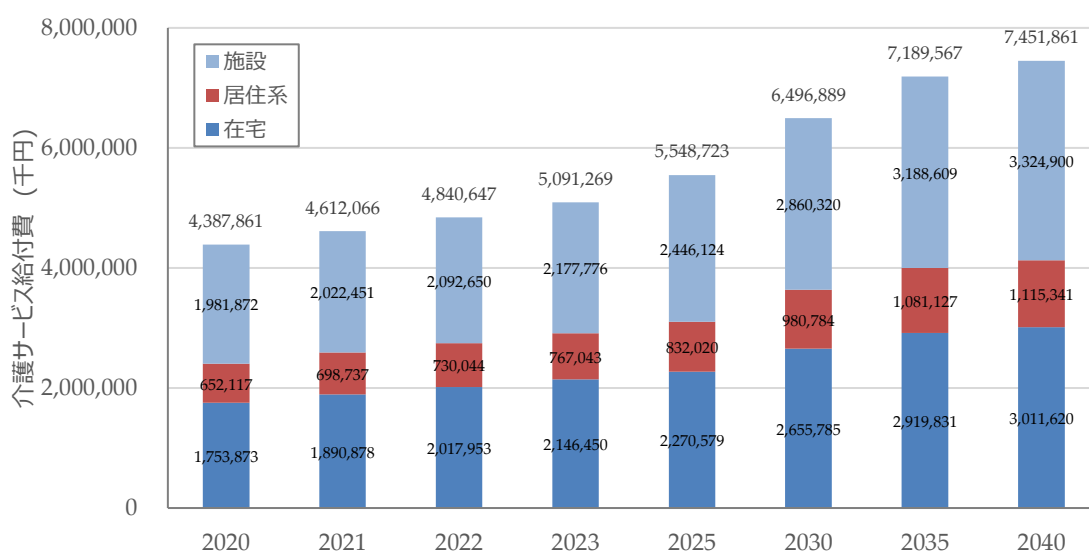
## 第2節 介護サービス給付費

第7期及び第8期の最終年度の介護サービス給付費を比較すると、2020年の4,387,861千円が、2023年には5,091,269千円と、703,408千円（16.0%）増加します。

2020年と2023年の介護サービス給付費の増加額をサービス区別にみると、「在宅サービス」は392,577千円（22.4%）、「居住系サービス」は114,926千円（17.6%）、「施設サービス」は195,904千円（9.9%）でした。

ここで、2040年を展望すると、2020～2040年間で、介護サービス給付費は3,064,000千円（69.8%）増加します。これをサービス区別にみると、「在宅サービス」は1,257,747千円（71.7%）、「居住系サービス」は463,224千円（71.0%）、「施設サービス」1,343,028千円（67.8%）でした。

### 介護サービス給付費の将来推計



### 介護サービス給付費の変化

	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(千円)	(千円)	(千円)	変化量 (千円)	変化率 (%)	変化量 (千円)	変化率 (%)
総数	4,387,861	5,091,269	7,451,861	703,408	16.0	3,064,000	69.8
在宅	1,753,873	2,146,450	3,011,620	392,577	22.4	1,257,747	71.7
居住系	652,117	767,043	1,115,341	114,926	17.6	463,224	71.0
施設	1,981,872	2,177,776	3,324,900	195,904	9.9	1,343,028	67.8

第8期計画期間におけるサービス種類別にみた介護サービス給付費の見込みは、以下の表のとおりです。

単位：千円

		2021年度	2022年度	2023年度
(1) 居宅サービス	訪問介護	218,408	228,302	239,824
	訪問入浴介護	29,487	31,839	33,329
	訪問看護	70,552	74,455	78,594
	訪問リハビリテーション	23,089	24,076	25,140
	居宅療養管理指導	67,551	69,657	73,300
	通所介護	471,207	484,046	499,268
	通所リハビリテーション	225,777	238,392	251,161
	短期入所生活介護	151,843	158,691	170,221
	短期入所療養介護(老健)	29,744	32,530	34,032
	福祉用具貸与	115,112	120,614	125,416
	特定福祉用具購入費	3,389	3,531	3,793
	住宅改修費	11,525	11,525	12,355
	特定施設入居者生活介護	371,513	390,281	411,391
	居宅介護支援	196,512	208,273	219,993
(2) 地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	27,711	28,533	29,355
	夜間対応型訪問介護	0	0	0
	地域密着型通所介護	87,330	92,381	96,747
	認知症対応型通所介護	14,297	16,300	16,631
	小規模多機能型居宅介護	147,344	156,086	164,143
	認知症対応型共同生活介護	327,224	339,763	355,652
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0
	看護小規模多機能型居宅介護	0	38,722	73,148
(3) 施設サービス	介護老人福祉施設	1,171,123	1,241,322	1,326,448
	介護老人保健施設	851,328	851,328	851,328
	介護療養型医療施設	0	0	0
	介護医療院	0	0	0
合 計 (B)		4,612,066	4,840,647	5,091,269

### 第3節 総給付費

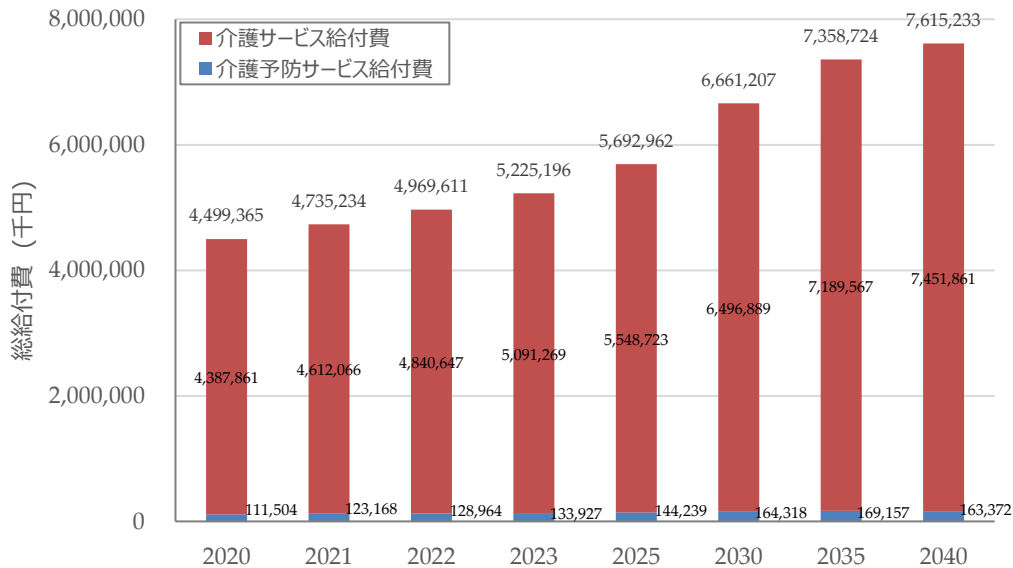
#### 1 給付費区分別（介護予防／介護サービス給付別）

第7期及び第8期の最終年度の総給付費を比較すると、2020年の4,499,365千円が、2023年には5,225,196千円と、725,831千円（16.1%）増加しています。

2020年と2023年の総給付費の増加額を給付費区分別にみると、「介護予防サービス」は22,423千円（20.1%）、「介護サービス」は703,408千円（16.0%）でした。

ここで、2040年を展望すると、2020～2040年間で、総給付費は3,115,868千円（69.3%）増加していきます。これを給付費区分別にみると、「介護予防サービス」は51,868千円（46.5%）、「介護サービス」は3,064,000千円（69.8%）でした。

総給付費の将来推計（給付費区分別）



総給付費の変化（給付費区分別）

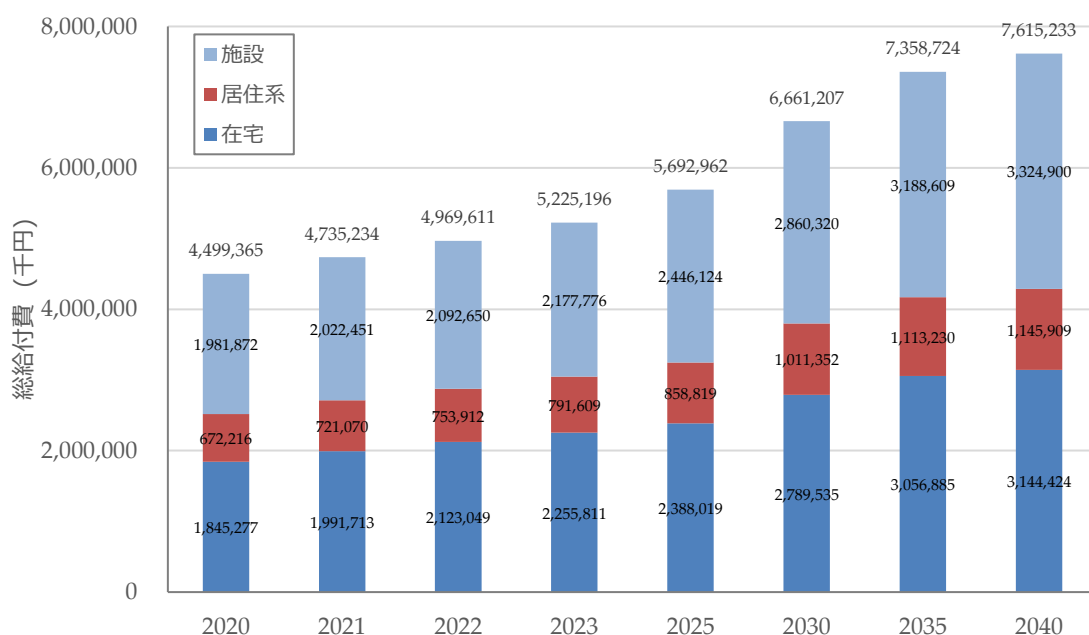
	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(千円)	(千円)	(千円)	変化量 (千円)	変化率 (%)	変化量 (千円)	変化率 (%)
総数	4,499,365	5,225,196	7,615,233	725,831	16.1	3,115,868	69.3
介護予防	111,504	133,927	163,372	22,423	20.1	51,868	46.5
介護	4,387,861	5,091,269	7,451,861	703,408	16.0	3,064,000	69.8

## 2 サービス区分別（居宅／居住系／施設サービス別）

2020年と2023年の総給付費の増加額725,831千円（16.1%）をサービス区分別にみると、「在宅サービス」は410,534千円（22.2%）、「居住系サービス」は119,393千円（17.8%）、「施設サービス」は195,904千円（9.9%）でした。

ここで、2020～2040年間の総給付費の増加額3,115,868千円（69.3%）をサービス区分別にみると、「在宅サービス」は1,299,147千円（70.4%）、「居住系サービス」は473,693千円（70.5%）、「施設サービス」1,343,028千円（67.8%）でした。

総給付費の将来推計（サービス区分別）



総給付費の変化（サービス区分別）

	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(千円)	(千円)	(千円)	変化量 (千円)	変化率 (%)	変化量 (千円)	変化率 (%)
総数	4,499,365	5,225,196	7,615,233	725,831	16.1	3,115,868	69.3
在宅	1,845,277	2,255,811	3,144,424	410,534	22.2	1,299,147	70.4
居住系	672,216	791,609	1,145,909	119,393	17.8	473,693	70.5
施設	1,981,872	2,177,776	3,324,900	195,904	9.9	1,343,028	67.8

### 第8期計画期間におけるサービス区別の給付費の将来推計

単位：千円

	2021年度	2022年度	2023年度
介護予防サービス給付費 計	123,168	128,964	133,927
在宅サービス	100,835	105,096	109,361
居住系サービス	22,333	23,868	24,566
介護サービス給付費 計	4,612,066	4,840,647	5,091,269
在宅サービス	1,890,878	2,017,953	2,146,450
居住系サービス	698,737	730,044	767,043
施設サービス	2,022,451	2,092,650	2,177,776
給付費 合計 (A+B)	4,735,234	4,969,611	5,225,196

### 3 標準給付費の見込み

総給付費に、その他給付費を加えた標準給付費は、以下のとおり見込みます。

#### 標準給付費の将来推計

単位：千円

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
総給付費	4,735,234	4,969,611	5,225,196
特定入所者介護サービス費等給付額 (財政影響額調整後)	130,332	122,485	127,593
特定入所者介護サービス費等給付額	155,783	162,244	169,009
特定入所者介護サービス費等の見直しに伴う財政影響額	-25,451	-39,760	-41,416
高額介護サービス費等給付額 (財政影響額調整後)	95,497	98,094	102,184
高額介護サービス費等給付額	98,117	102,187	106,447
高額介護サービス費等の見直しに伴う財政影響額	-2,620	-4,093	-4,263
高額医療合算介護サービス費等給付額	16,579	17,266	17,986
算定対象審査支払手数料	2,633	2,741	2,853
<b>標準給付費</b>	<b>4,980,275</b>	<b>5,210,197</b>	<b>5,475,811</b>

## 第4節 地域支援事業

### 1 介護予防・日常生活総合事業

#### (1) 訪問介護相当サービス

2020年の訪問介護相当サービスの1月当たりの利用実績見込みをみると、「利用者数」119人、「費用額」2,213千円、「1人当たり費用額」18,599円でした。

2020年と2023年の1月当たりの利用状況を比較すると、利用者は2人(1.7%)の増加、費用額は318千円(14.4%)の減少の見込みとなっています。

##### 1月当たりの利用者数／費用額等の将来推計（訪問介護相当サービス）

	実績(2020年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人数(人)	118	117	119	120	120	121
費用額(千円)	2,454	2,301	2,213	2,102	1,996	1,895
1人当たり費用額(円)	20,800	19,663	18,599	17,514	16,632	15,663

#### (2) 訪問型サービス A

2020年の訪問型サービス A の1月当たりの利用実績見込みをみると、「利用者数」18人、「費用額」233千円、「1人当たり費用額」12,947円でした。

2020年と2023年の1月当たりの利用状況を比較すると、利用者数は変わらず、費用額は97千円(41.5%)の増加の見込みとなっています。

##### 1月当たりの利用者数／費用額等の将来推計（訪問型サービス A）

	実績(2020年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人数(人)	18	18	18	18	18	18
費用額(千円)	185	208	233	262	294	330
1人当たり費用額(円)	10,272	11,532	12,947	14,534	16,317	18,318

#### (3) 通所介護相当サービス

2020年の通所介護相当サービスの1月当たりの利用実績見込みをみると、「利用者数」225人、「費用額」6,937千円、「1人当たり費用額」30,833円でした。

2020年と2023年の1月当たりの利用状況を比較すると、利用者は15人(6.7%)、費用額は656千円(9.4%)の増加の見込みとなっています。

##### 1月当たりの利用者数／費用額等の将来推計（通所介護相当サービス）

	実績(2020年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人数(人)	216	233	225	230	235	240
費用額(千円)	6,532	7,110	6,937	7,149	7,368	7,593
1人当たり費用額(円)	30,241	30,515	30,833	31,084	31,353	31,637



#### (4) その他

- 2020年の介護予防ケアマネジメントの年間事業費の実績見込みをみると、13,673千円でした。2020年と2023年の年間事業費を比較すると、事業費は1,618千円(11.8%)の増加の見込みとなっています。
- 2020年の介護予防普及啓発事業の年間事業費の実績見込みをみると、5,202千円でした。2020年と2023年の年間事業費を比較すると、事業費は77千円(1.5%)の増加の見込みとなっています。
- 2020年の地域介護予防普及啓発事業の年間事業費の実績見込みをみると、1,304千円でした。2020年と2023年の年間事業費を比較すると、事業費は546千円(41.9%)の増加の見込みとなっています。
- 2020年の地域リハビリテーション活動支援事業の年間事業費の実績見込みをみると、40千円でした。2020年と2023年の年間事業費を比較すると、事業費は0千円(0%)の増加の見込みとなっています。
- 2020年の上記以外の介護予防日常生活総合事業関連の年間事業費の実績見込みをみると、367千円でした。2020年と2023年の年間事業費を比較すると、事業費は61千円(16.6%)の増加の見込みとなっています。

#### 費用額の将来推計(その他総合事業関連費用)

	実績(2020年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
介護予防ケアマネジメント (千円)	12,592	13,172	13,673	14,193	14,732	15,291
介護予防普及啓発事業 (千円)	1,907	4,595	5,202	5,245	5,262	5,279
地域介護予防活動支援事業 (千円)	360	1,166	1,304	1,530	1,690	1,850
地域リハビリテーション 活動支援事業(千円)	40	30	40	40	40	40
上記以外の介護予防・日常 生活総合事業(千円)	276	291	367	386	406	428

## 2 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）及び任意事業

2020 年の包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）の年間事業費の実績見込みをみると、96,823 千円でした。第 8 期期間中は 2020 年と同額の事業費を見込んでいます。

2020 年の任意事業の年間事業費の実績見込みをみると、4,751 千円でした。第 8 期期間中は 2020 年と同額の事業費を見込んでいます。

### 費用額の将来推計（包括的支援事業及び任意事業）

	実績(2020 年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
包括的支援事業(地域包括支援センターの運営) (千円)	91,963	92,613	96,823	96,823	96,823	96,823
任意事業 (千円)	871	1,272	4,751	4,751	4,751	4,751

### 3 包括的支援事業（社会保障充実分）

2020年の在宅医療・介護連携推進事業の年間事業費の実績見込みをみると、1,957千円でした。第8期期間中は2020年と同額の事業費を見込んでいます。

2020年の生活支援体制整備事業の年間事業費の実績見込みをみると、15,030千円でした。第8期期間中は2020年と同額の事業費を見込んでいます。

2020年の認知症初期集中支援推進事業の年間事業費の実績見込みをみると、618千円でした。第8期期間中は2020年と同額の事業費を見込んでいます。

2020年の地域ケア会議推進事業の年間事業費の実績見込みをみると、390千円でした。第8期期間中は2020年と同額の事業費を見込んでいます。

#### 費用額の将来推計（包括的支援事業及び任意事業）

	実績(2020年度は見込)			計画見込		
	2018	2019	2020	2021	2022	2023
在宅医療・介護連携推進事業 (千円)	1,683	1,703	1,957	1,957	1,957	1,957
生活支援体制整備事業 (千円)	15,000	15,000	15,030	15,030	15,030	15,030
認知症初期集中支援推進事業 (千円)	295	149	618	618	618	618
地域ケア会議推進事業 (千円)	255	297	390	390	390	390

## 第4章 保険料の見込み

### 第1節 被保険者数

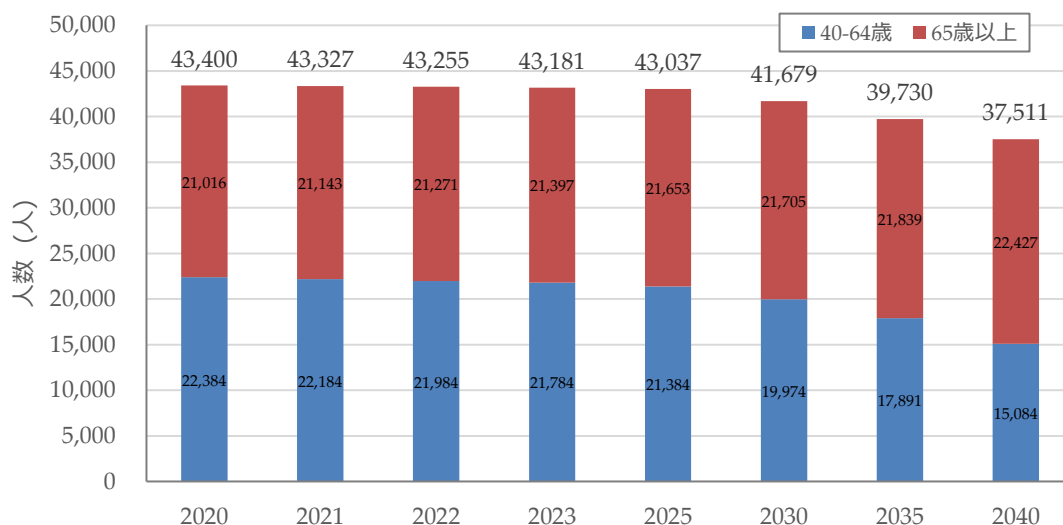
第7期（2018～2020年）及び第8期（2021～2023年）の最終年度の被保険者総数（40歳以上）を比較すると、2020年の43,400人が、2023年には43,181人と、219人（0.5%）減少します。

これを被保険者区分別にみると、第1号被保険者（65歳以上）は、2020年の21,016人が、2023年には21,397人と、381人（1.8%）増加します。一方、第2号被保険者（40～64歳）は、2020年の22,384人が、2023年には21,784人と、600人（2.7%）減少します。

このように、第7期と第8期では、被保険者数はほぼ同水準で推移します。ただし、2040年を展望すると、2020～2040年間で、被保険者総数は5,889人（13.6%）減少していきます。これを被保険者区分別にみると、第1号被保険者数は1,411人（6.7%）増加に対し、第2号被保険者数は7,300人（32.6%）減少と、第2号被保険者の減少が顕著となっていきます。

後述しますが、2040年まで介護給付費は増加し続けています。第2号被保険者数が減少するなかで給付費は増加するため、第1号被保険者の保険料の増加幅が拡大することとなっています。

被保険者数の将来推計



被保険者数の変化

	2020	2023	2040	2020-2023年		2020-2040年	
	(人)	(人)	(人)	変化量 (人)	変化率 (%)	変化量 (人)	変化率 (%)
総数	43,400	43,181	37,511	-219	-0.5	-5,889	-13.6
65歳以上	21,016	21,397	22,427	381	1.8	1,411	6.7
40～64歳	22,384	21,784	15,084	-600	-2.7	-7,300	-32.6

第2節 第1号被保険者の保険料基準額

- (調整中)

第3節 所得段階別にみた第1号被保険者の保険料月額

- (調整中)